

一般道道

ほく しん びら とり
北 進 平 取 線

平成15年度

北海道開発局

目 次

1. 事業の概要	1
(1) 目的	1
(2) 計画の概要	3
(3) 事業の経緯	4
2. 事業の必要性等	5
事業の効果や必要性を評価するための指標	5
(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化	6
(2) 事業の投資効果	17
(3) 事業の進捗状況	19
3. 事業の進捗の見込み	20
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性	21
5. 関係する地方公共団体等の意見	22

1. 事業の概要

(1) 目的

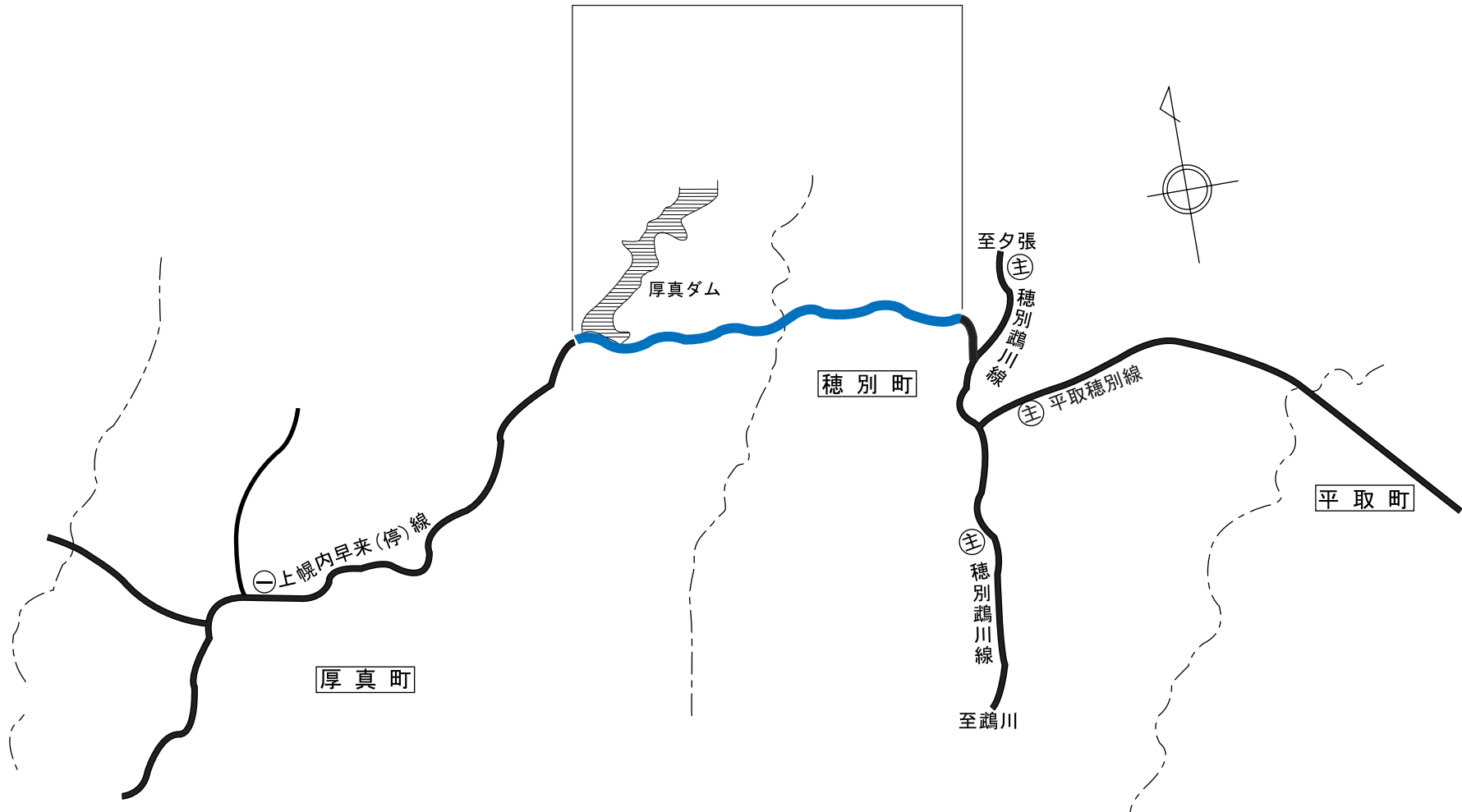
- ・ 国土・地域ネットワークの構築
- ・ 物流効率化の支援
- ・ 円滑なモビリティの確保
- ・ 個性ある地域の形成
- ・ 安全で安心できるくらしの確保
- ・ 災害への備え

北進平取線は、早来町から平取町に至る延長約21kmの一般道道です。このうち、厚真町上幌内から穂別町穂別までの延長約11kmが開発道路に指定されています。

当該事業により、通行不能区間の解消、農産物の流通支援、観光アクセスの向上等に寄与します。



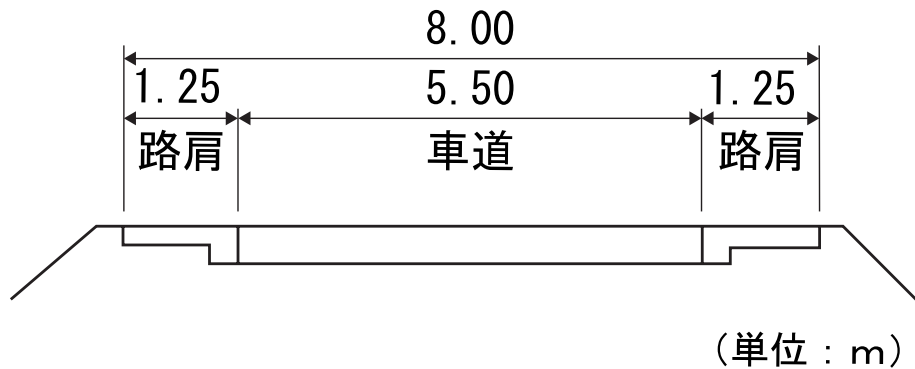
再評価対象区間
(開発道路区間 L=10.7km)



一般道道 北進平取線整備 事業概要図

(2) 計画の概要

- ① 起 点 : 北海道^{ゆうふつ}勇^{あつま}払^{かみほろない}郡厚真町上幌内
- 終 点 : 北海道^{ゆうふつ}勇^{ほべつ}払^{ほべつ}郡穂別町穂別
- ② 計画延長 : 10.7 km
- ③ 幅 員 : 8.0 m
- ④ 構造規格 : 3種4級
- ⑤ 設計速度 : 40 km/h
- ⑥ 車 線 : 2車線
- ⑦ 事業主体 : 北海道開発局



横断面図

(3) 事業の経緯

昭和52年度	開発道路指定
昭和56年度	事業化、用補着手
昭和57年度	工事着手
昭和58～平成13年度	L = 4.8 km 北海道へ引継

2. 事業の必要性等

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標				
1. 活力	円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率 <input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される <input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される <input type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する <input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる ■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる 			
	物流効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる ■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する 			
	都市の再生	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる 			
	国土・地域ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常生活圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する ■ 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する ■ 日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる 			
	個性ある地域の形成	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する ■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する ■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である 			
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される 		
		無電柱化による美しい町並みの形成	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する 		
		安全で安心できる暮らしの確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ 二次医療施設へのアクセス向上が見込まれる 		
	3. 安全	安全な生活環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される 		
		災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> ■ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する <input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する <input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される <input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する <input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する <input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する 		
		4. 環境	地球環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 	
			生活環境の改善・保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 <input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される 	
				他の「まちづくり」外との関係	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている
				その他	<ul style="list-style-type: none"> ■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される

注：●は定量的に評価を行う指標

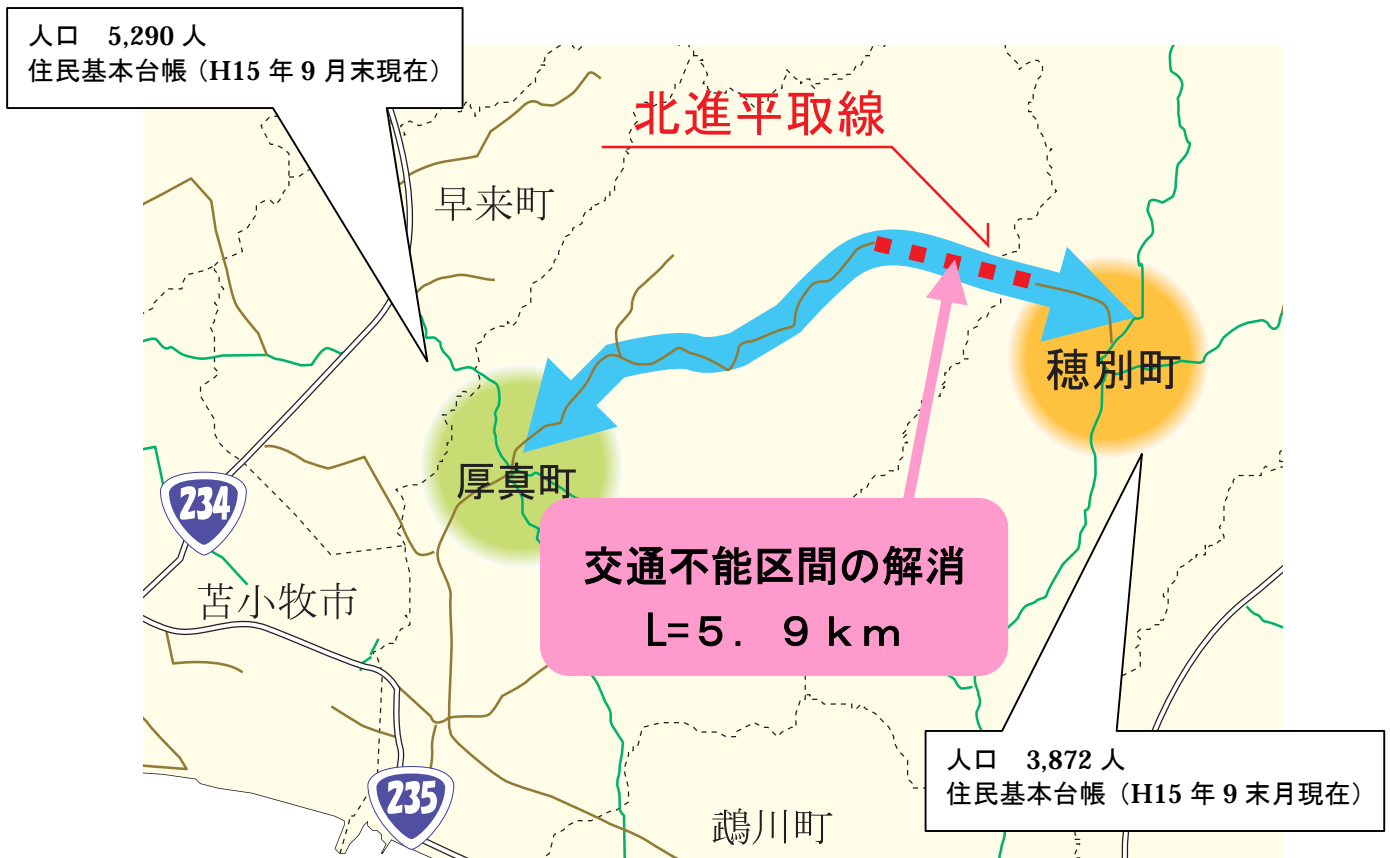
(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

客観的評価指標①

現道等における交通不能区間を解消する

当該路線は早来町から平取町を結ぶ道路であり、現在、厚真町から穂別町間のうち5.9 kmが通行不能区間となっています。

当該区間の整備により、交通不能区間が解消され、穂別町から厚真町間を最短経路で結ぶ新たなルートが形成されます。

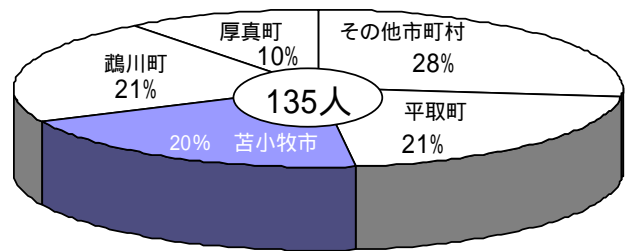
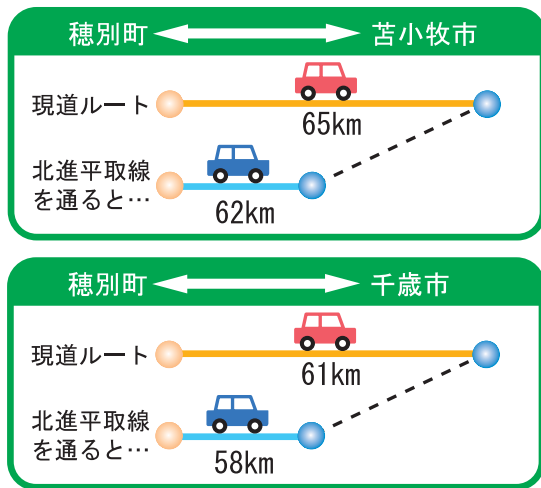


客観的評価指標②

日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる

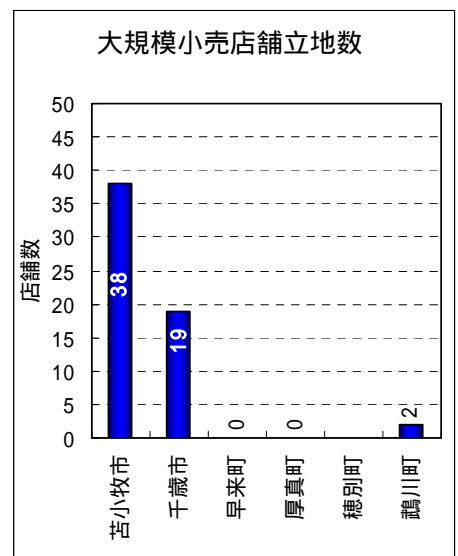
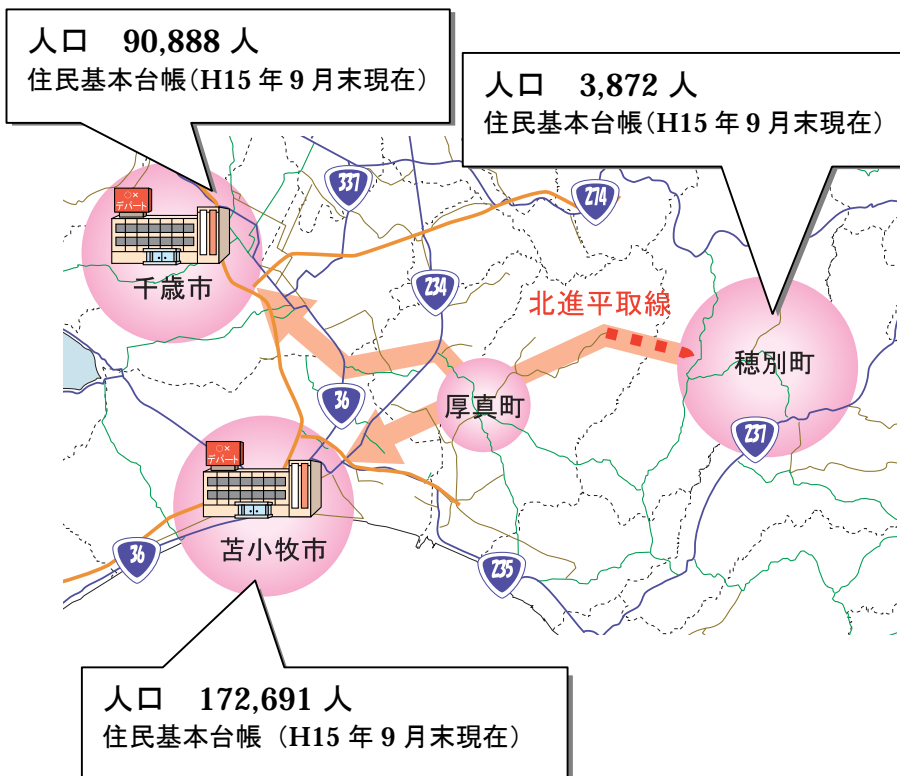
穂別町には大型小売店舗が存在しない為、日常的な買い物に関しては日常活動圏中心都市である苫小牧市と千歳市を利用しています。また、町外への従業・通学者の約20%が苫小牧市へ通勤・通学しており、穂別町と苫小牧市は日常活動において密接な関係にあります。

当該路線の整備により、地域住民の生活環境の向上が期待されます。



穂別町住民の町外従業・通学先

資料：H12 国勢調査



出典：全国大型小売店総覧 2003

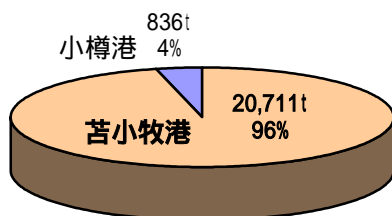
客観的評価指標③

重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる

本路線の整備により、穂別町から特定重要港湾苫小牧港へのアクセスが向上し、物流の効率化が図られます。

穂別町では、年間約20,711tの貨物が苫小牧港を利用して国内外に移出入されています。

穂別町の輸移出入数と利用港湾



資料：陸上貨物出入調査報告書
* H12 港湾統計による年間拡大値

穂別町の苫小牧港物流量 20,711t

穂別 苫小牧港	
米・雑穀・豆	193t
苫小牧港 穂別	
石油製品	16,209t
セメント	2,605t
動植物性飼肥料	96t
など	

資料：H11 陸上貨物出入調査報告書
H12 港湾統計による年間拡大値

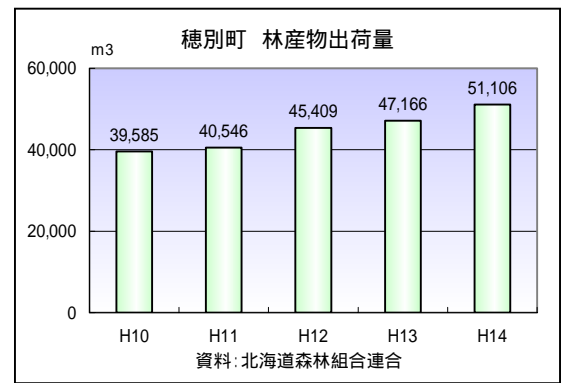
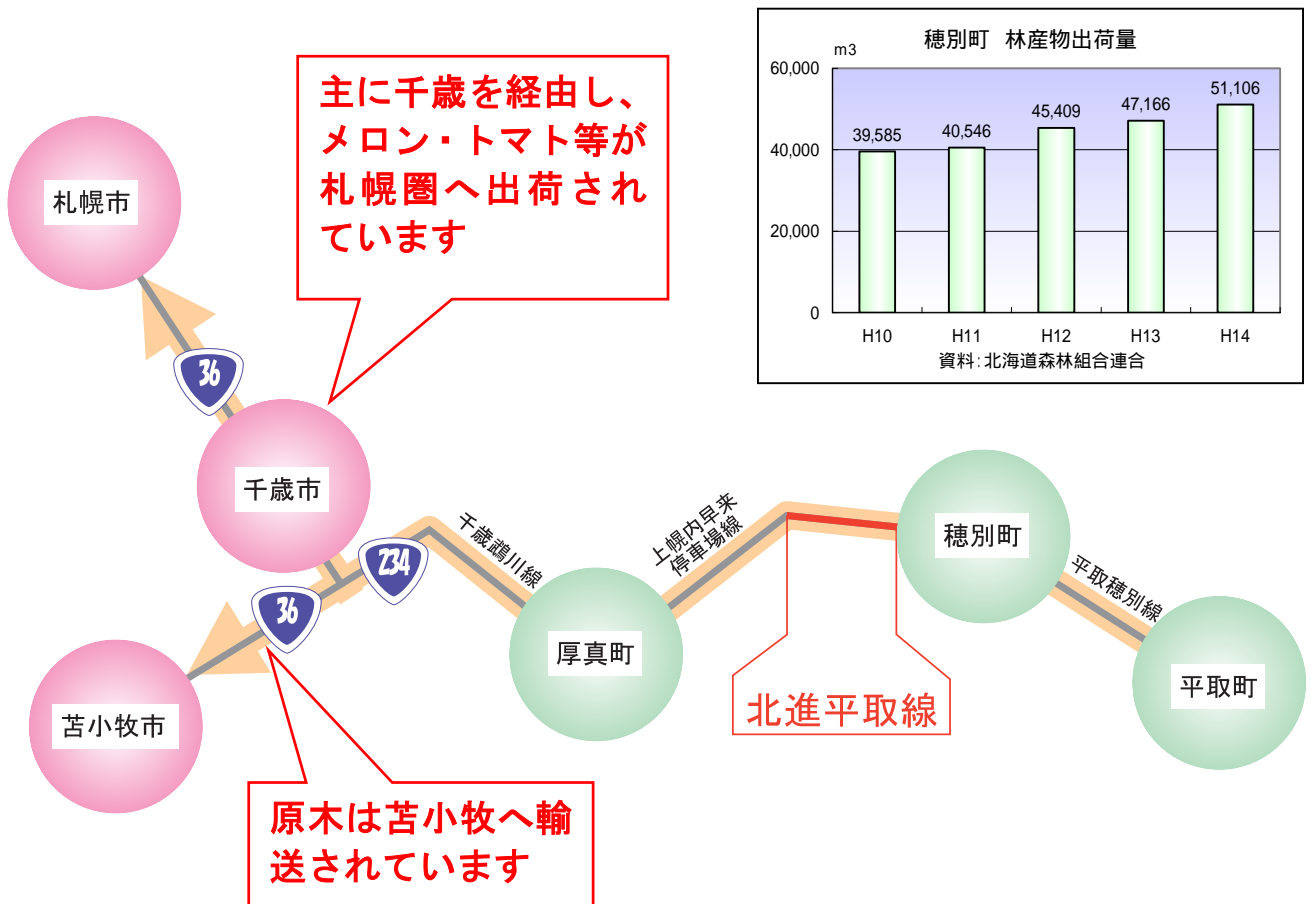
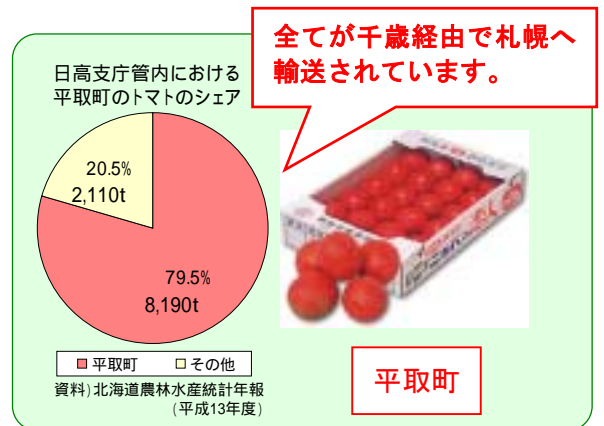
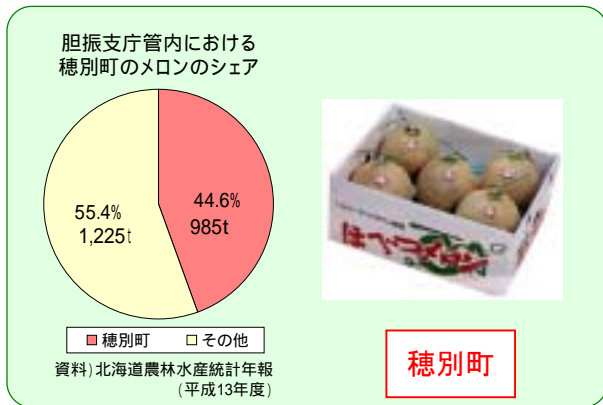


客観的評価指標④

農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる

平取町と穂別町を合わせた農業生産額は75億円、林産物出荷額は14億円であり、特に平取町のトマトと穂別町のみロンは主に、札幌市へ出荷されています。

当該路線の整備により、農林産物の流通の利便性向上に寄与します。



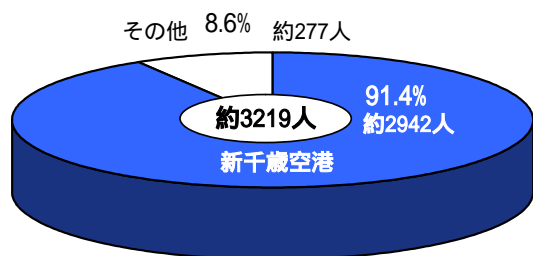
客観的評価指標⑤

第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる

第2種空港に指定されている新千歳空港は、東京や名古屋等への国内線が129便（うち道内便が17便）あります。

当該区間の整備により所要時間が短縮され、穂別町から新千歳空港へのアクセス向上が期待できます。

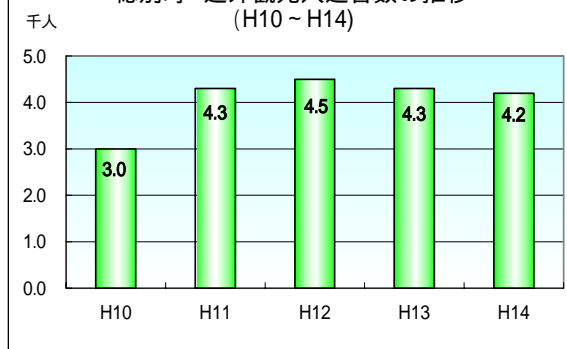
穂別町からの空港利用(H13)



資料：航空旅客動態調査

* 1日当たりの空港利用人員
x 365（年間）として算出

穂別町 道外観光入込客数の推移 (H10~H14)



資料：北海道観光入込客数調査報告書



穂別町人口 3,872 人
(H15.9.30 住民基本台帳より)

客観的評価指標⑥

拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する

厚真町・穂別町ほか周辺においては、様々な地域プロジェクトが展開しています。本路線の横断方向の連絡強化により、これらプロジェクト間の連携強化が見込まれ地域活性化に貢献します。

■プロジェクト位置図



地域のプロジェクト

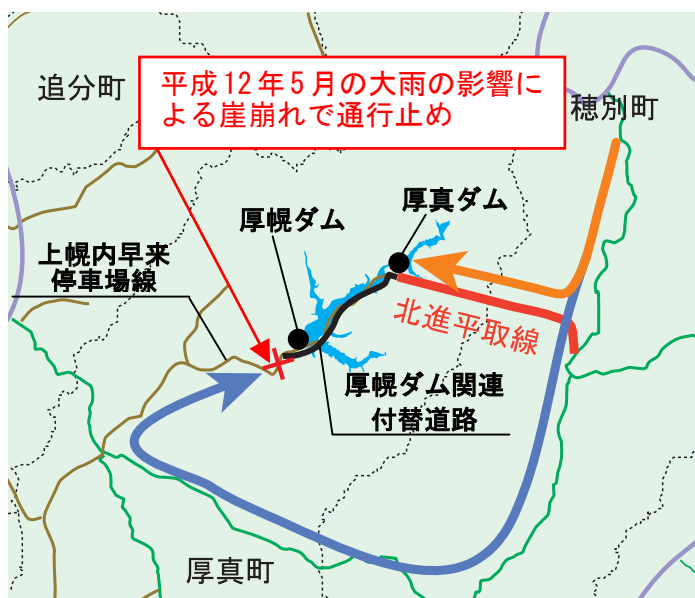
(資料：胆振・日高 地域プロジェクトマップ)

◆厚真ダム・厚幌ダムへのアクセス

厚真川は古くからかんがい用水の取水が行われてきましたが、その安定化を図るため、国営総合かんがい排水事業の一環として厚真ダムが建設されました。

また厚真ダムに近接して、洪水調節やかんがい用水等を目的に厚幌ダムが整備されています。

当該道路の整備により、一般道道上幌内早来停車場線のみだった厚真ダムや厚幌ダムまでのアクセスが、穂別町側からも可能となりダムへの代替路が確保され、管理強化に貢献します。



厚真ダムと厚幌ダムまでのアクセスは、一般道道上幌内早来停車場線のみであり、北進平取線が形成されることにより代替路が確保されます。

【厚幌ダム建設事業の目的】

1. 洪水調節
 - ・ダム下流の沿川地域の水害を防御する
2. 流水の正常な機能の維持
 - ・ダム下流域の厚真川沿川地域の既得用水の補給を行うなど、流水の正常な機能の維持と増進をはかる
3. かんがい用水
 - ・勇払東部地区の農地に対して、かんがい期に取水を可能にする
4. 水道用水
 - ・厚真町に対し、富里地区において、新たに取水を可能にする

資料：厚幌ダムパンフレット（北海道）より

【厚真ダムの主要施設概要など】

位置：北海道勇払郡厚真町字幌内
河川名：二級河川厚真川水系厚真川
流域面積：52 km²
湛水面積：93 ha
総貯水量：10,080千m³
有効貯水量：9,523千m³
提高：38.2m
提頂長：222m
提体積：500千m³
ダム事業者：北海道開発局
着工年度：1962年
竣工年度：1970年



資料：北海道開発局資料、
「北海道のダム（1986）」より

客観的評価指標⑦

主要な観光地へのアクセス向上が期待される

当該路線の整備により、厚真ダム、平取ダム、二風谷ダムの周遊が可能となるほか、「あつまスタードーム、ほべつ道民の森、二風谷ファミリーランド」など森、牧場、ダムの湖沼を活かした新たな周遊ルートが形成され、地域の観光振興に貢献します。

また、穂別町をはじめとする東胆振5町の観光施設間のアクセスが向上することから道央方面からの観光客入り込みの増加も期待されます。

■ 周辺観光施設

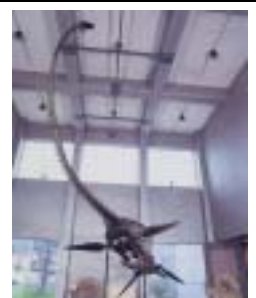
苫小牧市	
観光施設	H14入込数
ノーザンホースパーク	400千人

厚真町	
観光施設	H14入込数
こぶしの湯	125千人
田舎まつり等	22千人
幌内キャンプ場等	3千人

穂別町	
観光施設	H14入込数
樹海温泉はくあ	49千人
穂別町営キャンプ場	11千人
穂別地球体験館	24千人



あつまスタードーム



穂別町立博物館



樹海温泉はくあ



ときわキャンプ場

早来町	
観光施設	H14入込数
ときわキャンプ場	11千人



穂別地球体験館



ほべつ道民の森



穂別町営キャンプ場

【田んぼ de ミュージカルの活動】
平成14年度に穂別町の高齢者が制作した「田んぼ de ミュージカル」が新聞、テレビ、マスコミ等、数多く紹介され反響を呼んでいます。



田んぼ de ミュージカル

旧国鉄富内駅を中心に整備されている、「銀河ステーション」・「イーハトーブ文庫」や毎年9月に開催される「銀河鉄道の夕べ」には、全国から学識経験者、宮沢賢治ファンが集い交流を深めています。



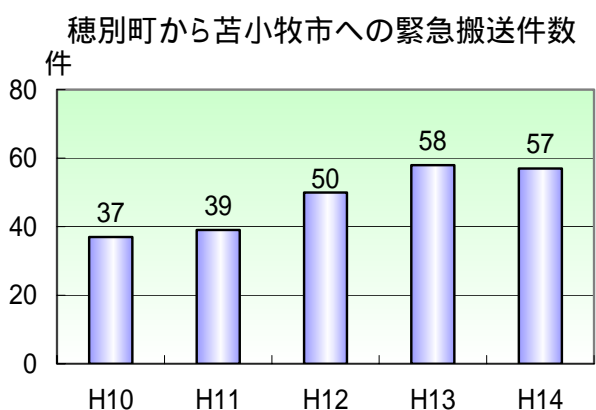
旧国鉄富内駅

客観的評価指標⑧

二次医療施設へのアクセス向上が見込まれる

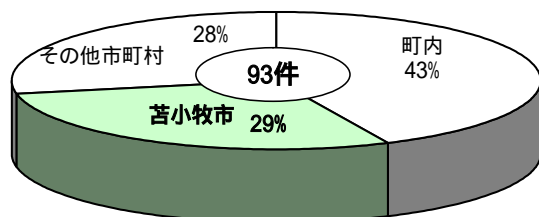
当該地域においては苦小牧市立総合病院が地域医療の中核施設として、第二次保健医療福祉圏センターの役割を担っています。

穂別町から苦小牧市への搬送件数は、平成14年度で57件、穂別町の搬送先の約30%を占めており、年々増加傾向にあります。当該路線の整備により、二次医療施設へのアクセスが向上し、当該地域の医療機関の連携強化や、救急搬送などの医療活動を支援します。

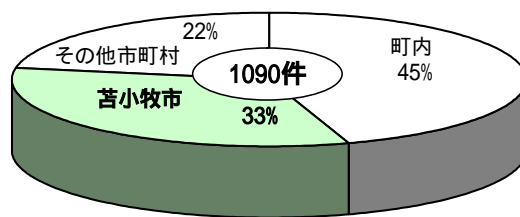


資料：穂別支署救急隊より

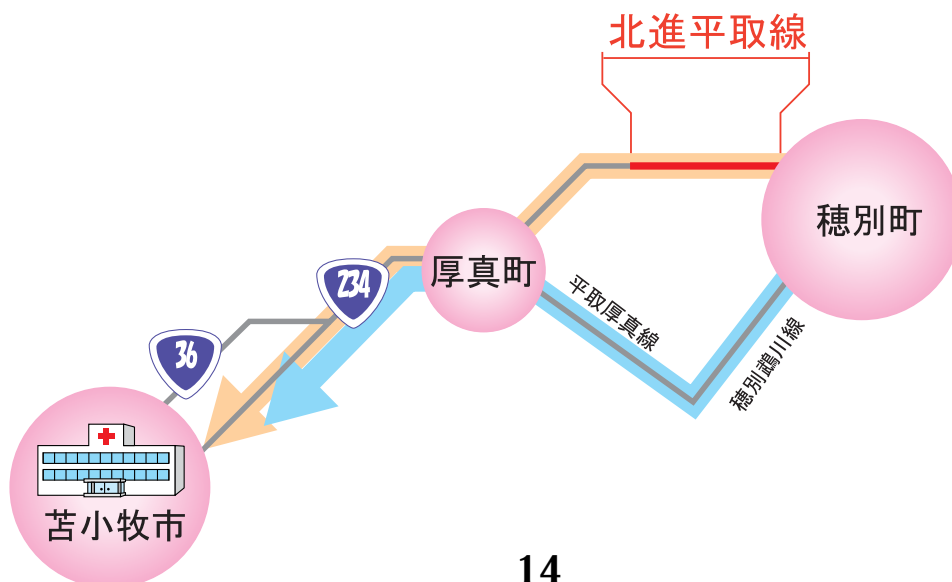
穂別町住民の入院先



穂別町住民の通院先



資料：平成13年度「地域保健医療総合システム構築に関する研究」より

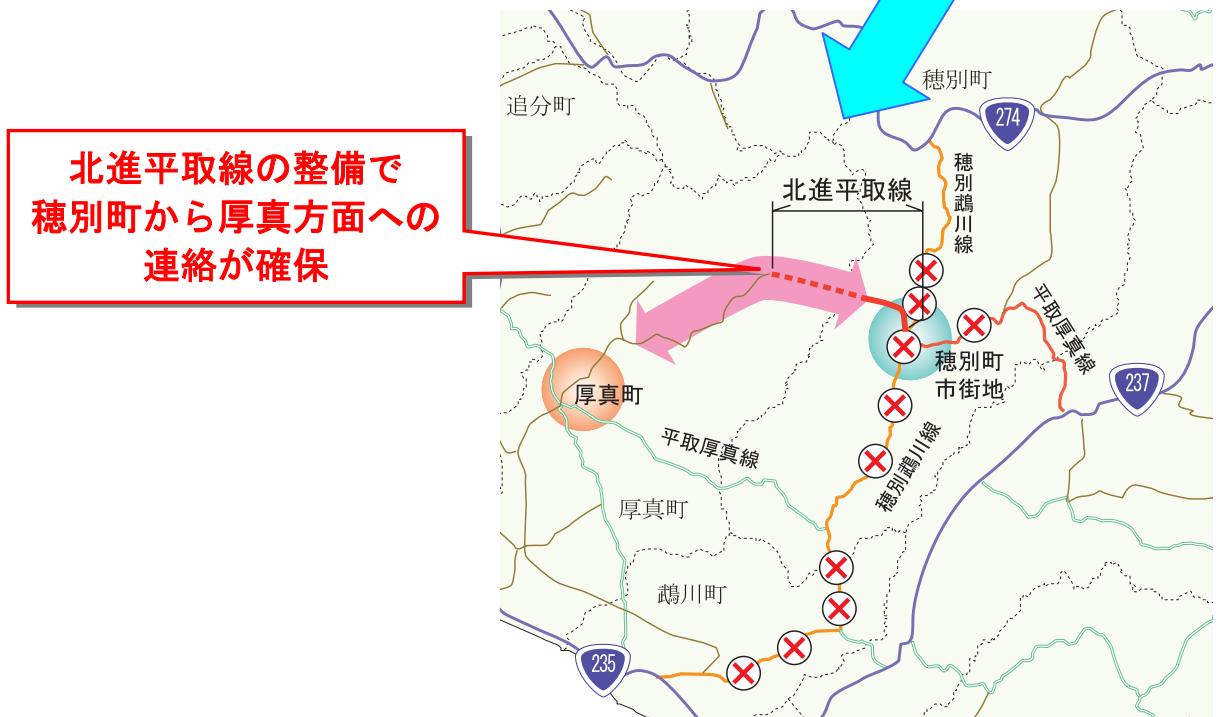


客観的評価指標⑨

近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する

当該路線を含む穂別町は、平取穂別線、穂別鷓川線が台風や大雨などによる通行止めの際、孤立化する地区が存在します。

当該路線の整備は、災害時の沿線地区の孤立化を防ぐ代替路線として貢献します。



資料：室蘭土木現業所資料より

客観的評価指標⑩

その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される

◆地域交流の推進に寄与

穂別町、厚真町、鷓川町、追分町、早来町で構成される「東胆振5町広域交流推進協議会」では、現在、文化講演会等への相互乗り入れやイベントの共同開催、公共施設の相互利用が盛んに行われています。また、東胆振5町で現在進めている合併問題研究会においても本線の重要性が確認されており、主要路線として大きな期待が寄せられています。

当該事業により、厚真町～穂別町間を最短経路で結ぶ新たなルートが形成され、東胆振管内の更なる交流の促進が期待されます。

追分町

【公共施設】

アンペイザイスキー場、多目的スポーツセンター、柏が丘球場、テニスコート、鹿公園キャンプ場等

【生涯学習】

IT講習会、赤十字救急法一般講習会、子育て講座等

早来町

【公共施設】

ときわ野球場、スポーツセンター、テニスコート、スポーツ合宿所、ときわキャンプ場等

【生涯学習】

親子料理教室、文化講演会、自然体験教室、水生教室等



穂別町

【公共施設】

博物館、地球体験館、キャンプ場、ふれあいパークゴルフ場、テニスコート等

【生涯学習】

パークゴルフ大会、英会話教室、スケートまつり、星座観測会等



スポーツ交流会
穂別町バドミントン大会

厚真町

【公共施設】

スポーツセンター、スタードーム、スケートリンク、厚真ダムキャンプ場、大沼野営場、パークゴルフ場等

【生涯学習】

あつま国際玉入選手権大会、ハロウィンパーティ、英会話教室等

鷓川町

【公共施設】

体育館、婦人研修センター、野球場、ししまもパークミニゴルフ場等

【生涯学習】

百人一首教室、町民登山会、鷓川町高齢者大学、ホタル塾等



共同開催事業
(Arimori Cup マラソン大会: 穂別町)

(2) 事業の投資効果

費用便益分析の結果 (事業全体)

①費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成15年度		
単純合計	65億円	17億円	82億円
基準年における 現在価値 (C)	79億円	7億円	86億円

②便益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成15年度			
単年便益 (初年便益)	7億円	1億円	0億円	8億円
基準年における 現在価値 (B)	119億円	9億円	0億円	129億円

③結果

費用便益比 (B/C)	1.5
-------------	-----

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	1,130	±10%	1.3~1.7
事業費	65億円	±10%	1.4~1.6
事業期間	28年	+6年、-5年	1.2~1.7

費用便益分析の結果（残事業分）

①費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成15年度		
単純合計	23 億円	9 億円	33 億円
基準年における 現在価値（C）	20 億円	4 億円	24 億円

②便 益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成15年度			
単年便益 （初年便益）	7 億円	1 億円	0 億円	8 億円
基準年における 現在価値（B）	119 億円	9 億円	0 億円	129 億円

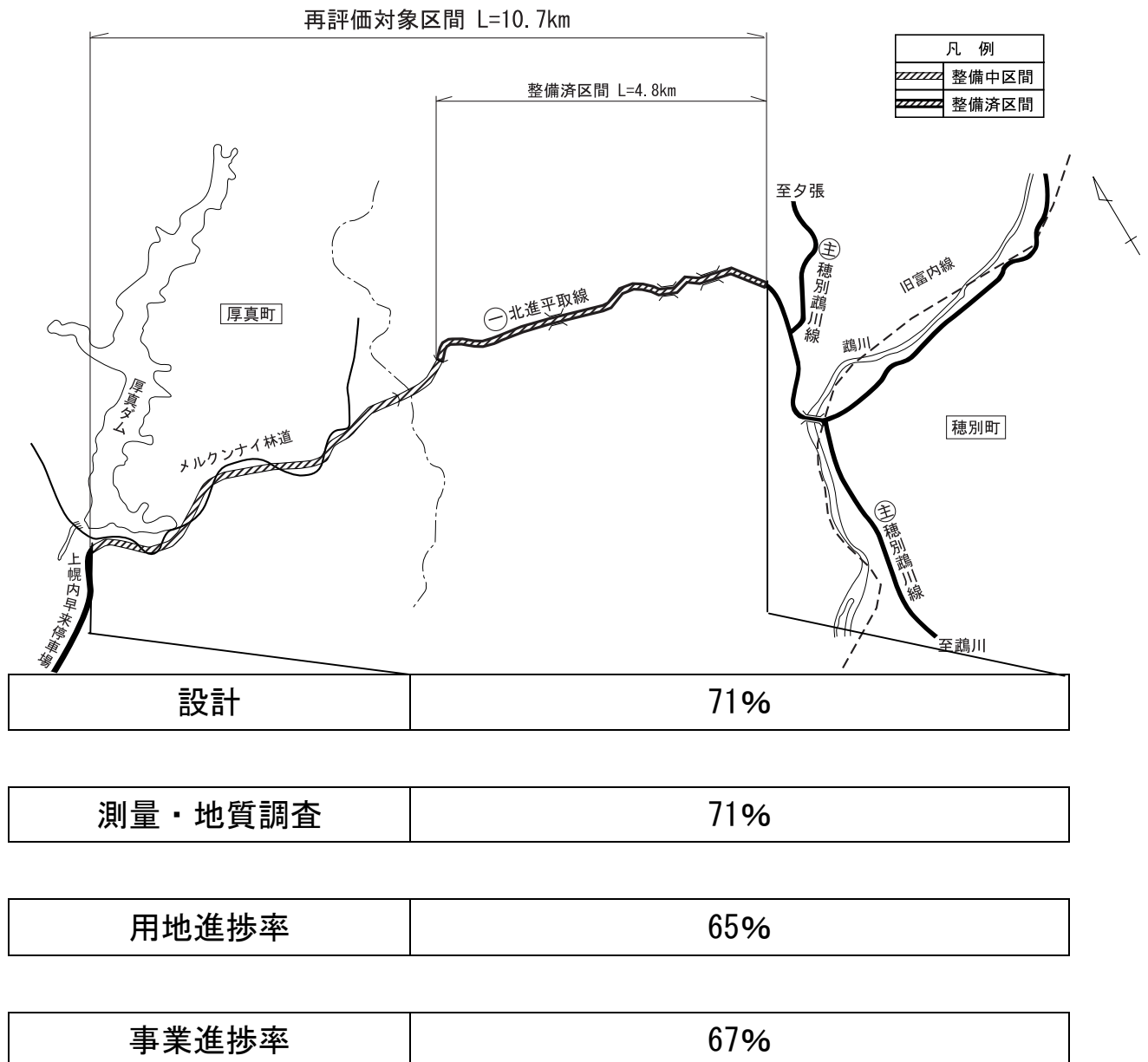
③結 果

費用便益比（B／C）	5.4
------------	-----

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

(3) 事業の進捗状況

一般道道北進平取線の整備状況は、平成15年度末現在で、用地進捗率65%、事業進捗率67%です。



平成15年度末現在

用地進捗率は用地補償費投入ベース
事業進捗率は事業費投入ベース

凡例：数字は進捗率

3. 事業の進捗の見込み

本事業においては、現在まで完成区間 $L=4.8$ km を北海道に引継いでいます。

残る区間については、引き続き調査、用地補償及び工事を促進し、概ね平成20年頃の完成を目指します。

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性

(1) コスト縮減対策

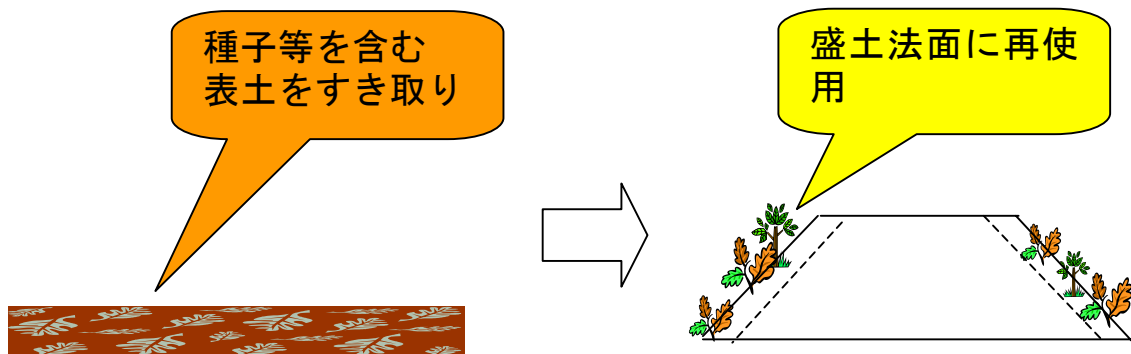
公共事業のコスト縮減の取り組みは平成9年度より、計画的に取り組んできました。本事業としては以下について取り組んでいます。

施策名	内容
設計方法の見直し	<ul style="list-style-type: none">補強土壁の採用大型ブロック積み擁壁工の採用法枠工とグランドアンカー工の見直し
建設副産物対策	<ul style="list-style-type: none">再生骨材の活用

平成15年度からは、これまでの取り組みを継続実施することに加え、公共事業の全てのプロセスをコストの観点から見直す「国土交通省公共事業コスト構造改革プログラム」に取り組むこととなり、本事業においても以下について取り組むこととしています。

■ 具体的なコスト縮減対策

- ・ 現地発生材（伐根物、すき取り物）を法面植栽に有効活用を図る。



- ・ 路肩幅員の見直し（除雪堆雪スペースの見直し）
- ・ 新技術の積極的活用（橋梁形式の選定にあたっては、サンドイッチ床板など新技術の検討）
- ・ 2次製品の活用（補強土壁工やプレキャスト製品の活用）

5. 関係する地方公共団体等の意見

(1) 関係する期成会の要望経緯

地元自治体で構成される期成会より、事業促進を要望されています。

期成会名称	会長	主な構成メンバー	備考
北海道苫小牧地方 総合開発期成会 (平成7年結成)	苫小牧市長 櫻井 忠	苫小牧市、白老町、 早来町、追分町、 厚真町、鷗川町、 穂別町の首長及び 議会議長	要望内容： 「一般道道北 進平取線の事 業促進の要望 あり」 平成7年度か ら平成15年 度まで整備要 望有

(2) 北海道知事の意見

北海道知事から、下記の意見が出されています。

「一般道道北進平取線は、厚真町と穂別町を最短で結ぶことにより、両地域の交流・連携を図るとともに、苫小牧方面から帯広方面への短絡ルートとして物流の効率化に寄与する路線であると認識している。

事業の進捗も順調であり、概ね5年以内の完成が見込まれることから、開発道路の事業継続を要望する。」

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B Pの別
一般道道	北進平取線	L = 10.7 km	一次改築	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
1,130	2	北海道開発局

費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成15年度		
単純合計	65億円	17億円	82億円
うち残事業分	23億円	9億円	33億円
基準年における 現在価値 (C)	79億円	7億円	86億円
うち残事業分	20億円	4億円	24億円

便 益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成15年度			
供用年	平成21年度			
単年便益 (初年便益)	7億円	1億円	0億円	8億円
基準年における 現在価値 (B)	119億円	9億円	0億円	129億円
うち残事業分	119億円	9億円	0億円	129億円

結 果

費用便益比 (事業全体)	1.5
費用便益比 (残事業)	5.4

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

感 度 分 析 (事業全体を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B / C)
交通量	1,130	± 10%	1.3~1.7
事業費	65億円	± 10%	1.4~1.6
事業期間	28年	+6年、-5年	1.2~1.7

交通状況の変化

事業名：一般道道北進平取線（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 [バイパス等] : 10.7 km	交通量	[台/日]	0	1,100	
	走行時間	[分]	0	14	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	5.22	
主な周 辺道路	主) 平取 厚真線： 26.6 km	交通量	[台/日]	700	300
		走行時間	[分]	35	35
		走行時間費用	[億円/年]	8.22	3.86
	主) 穂別 鶴川線： 25.8 km	交通量	[台/日]	2,200	1,500
		走行時間	[分]	30	30
		走行時間費用	[億円/年]	21.66	15.06
その他道路合計 : 21427.9 km		走行時間費用	[億円/年]	52980.12	52978.43

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計：21490.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	53010.00	53002.57	7.42

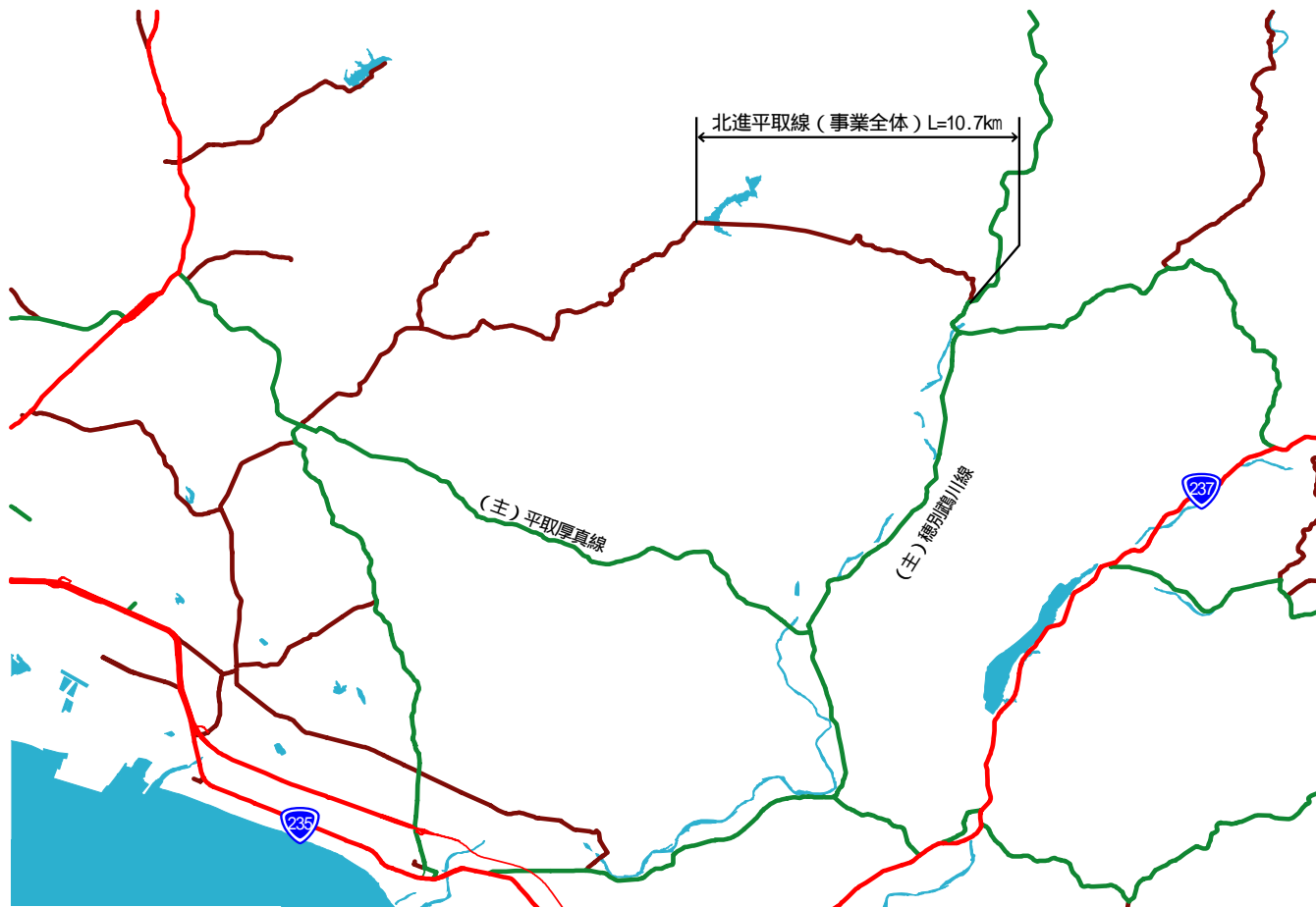
四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- 1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：一般道道北進平取線（事業全体）

（推計時点 H42年）

【 図面（ 、 に該当する道路を明示すること）】



交通状況の変化

事業名：一般道道北進平取線（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 10.7km	交通量	[台/日]	0	1,100	
	走行時間	[分]	0	14	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	5.22	
②主な周辺道路	主) 平取厚真線: 26.6km	交通量	[台/日]	700	300
		走行時間	[分]	35	35
		走行時間費用	[億円/年]	8.22	3.86
	主) 穂別 鶴川線: 25.8km	交通量	[台/日]	2,200	1,500
		走行時間	[分]	30	30
		走行時間費用	[億円/年]	21.66	15.06
③その他道路合計 : 21427.9km	走行時間費用	[億円/年]	52980.12	52978.43	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計: 21490.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	53010.00	53002.57	7.42

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※1： 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

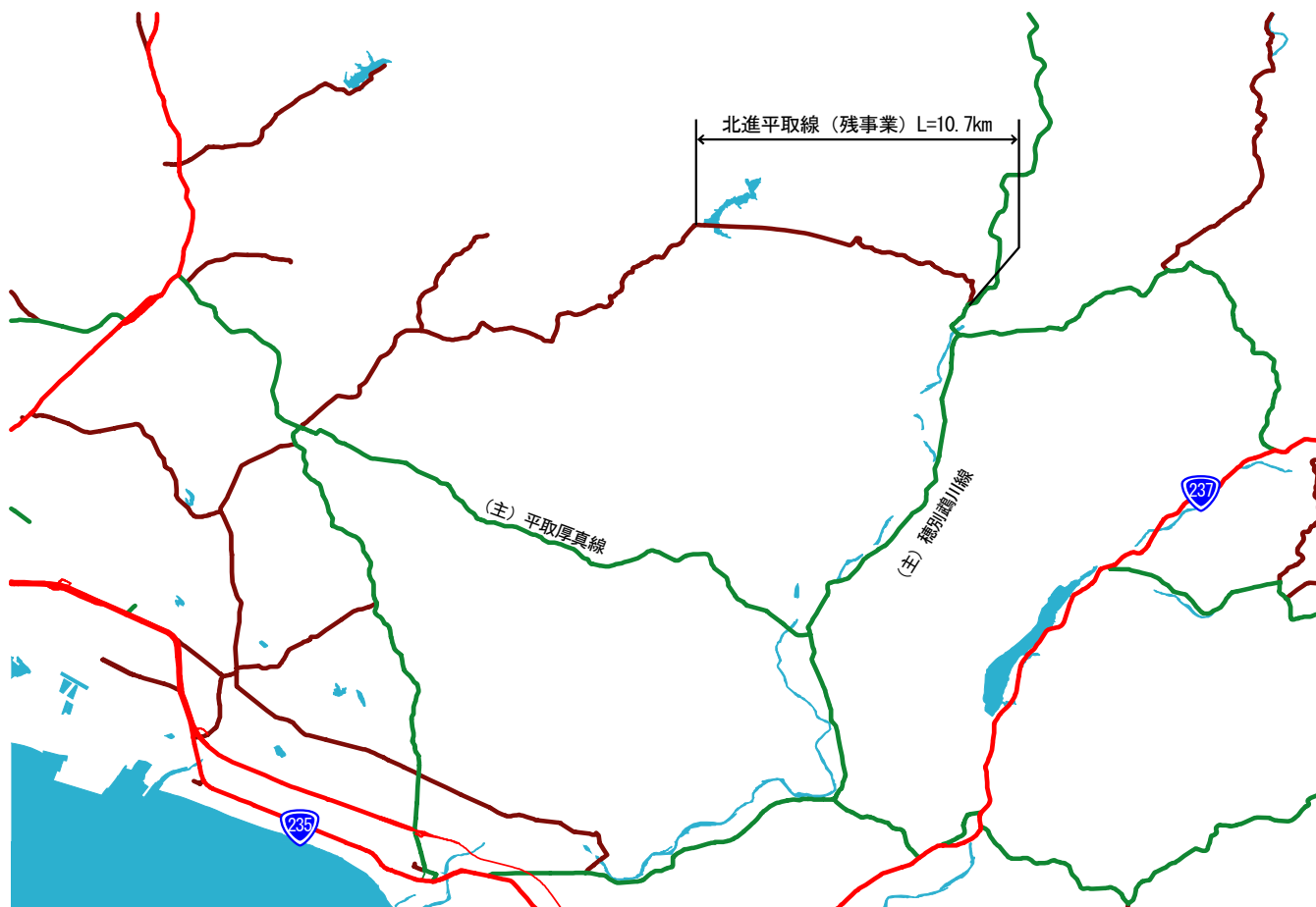
※3： 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：一般道道北進平取線（残事業）

（推計時点 H42年）

【 図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



費用便益分析の条件

事業名: 一般道道北進平取線

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)		
	その他		
分析の基本的事項	分析対象期間	40年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成15年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 複数時点での推計	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	
		整備の有無のいずれかのみ推計	有 無
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	(H11センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	
		その他()	
	開発交通量の考慮	無	
		有	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
	配分交通量の推計手法	Q - V式を用いた配分	
転換率式を用いた配分			
均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)			
簡易手法			
簡易手法の場合		小規模事業である	
		山間部海岸部で併行道路が少ない その他()	
その他(Q - V式と転換率式の組合せによる配分)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載		
	最終配分の速度 採用理由を記載		
	交通容量超過時の最低速度が最高速度の1/2と比較的高い設定であるため。		
	その他()		

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

採用単価の根拠 都道府県道(一般都道府県道)

箇所名: 一般道道北準平取線

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.04	10.7	0.44

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
- 28年目	S 56	2.3699	0.25	0.59	0.00	0.00
- 27年目	S 57	2.2788	0.72	1.64	0.00	0.00
- 26年目	S 58	2.1911	1.00	2.19	0.00	0.00
- 25年目	S 59	2.1068	1.17	2.46	0.00	0.00
- 24年目	S 60	2.0258	1.08	2.19	0.00	0.00
- 23年目	S 61	1.9479	1.13	2.20	0.00	0.00
- 22年目	S 62	1.8730	1.33	2.49	0.00	0.00
- 21年目	S 63	1.8009	2.44	4.39	0.00	0.00
- 20年目	H 1	1.7317	1.08	1.87	0.00	0.00
- 19年目	H 2	1.6651	1.45	2.41	0.00	0.00
- 18年目	H 3	1.6010	1.25	2.00	0.00	0.00
- 17年目	H 4	1.5395	1.23	1.89	0.00	0.00
- 16年目	H 5	1.4802	1.10	1.63	0.00	0.00
- 15年目	H 6	1.4233	1.22	1.74	0.00	0.00
- 14年目	H 7	1.3686	1.18	1.61	0.00	0.00
- 13年目	H 8	1.3159	1.18	1.55	0.00	0.00
- 12年目	H 9	1.2653	1.59	2.01	0.00	0.00
- 11年目	H 10	1.2167	4.39	5.34	0.00	0.00
- 10年目	H 11	1.1699	7.75	9.07	0.00	0.00
- 9年目	H 12	1.1249	4.35	4.89	0.00	0.00
- 8年目	H 13	1.0816	1.19	1.29	0.00	0.00
- 7年目	H 14	1.0400	0.78	0.81	0.00	0.00
- 6年目	H 15	1.0000	2.66	2.66	0.00	0.00
- 5年目	H 16	0.9615	2.24	2.15	0.00	0.00
- 4年目	H 17	0.9246	2.08	1.92	0.00	0.00
- 3年目	H 18	0.8890	4.97	4.42	0.00	0.00
- 2年目	H 19	0.8548	6.31	5.39	0.00	0.00
- 1年目	H 20	0.8219	7.69	6.32	0.00	0.00
供用開始年次	H 21	0.7903	0.00	0.00	0.42	0.33
1年目	H 22	0.7599	0.00	0.00	0.42	0.32
2年目	H 23	0.7307	0.00	0.00	0.42	0.31
3年目	H 24	0.7026	0.00	0.00	0.42	0.29
4年目	H 25	0.6756	0.00	0.00	0.42	0.28
5年目	H 26	0.6496	0.00	0.00	0.42	0.27
6年目	H 27	0.6246	0.00	0.00	0.42	0.26
7年目	H 28	0.6006	0.00	0.00	0.42	0.25
8年目	H 29	0.5775	0.00	0.00	0.42	0.24
9年目	H 30	0.5553	0.00	0.00	0.42	0.23
10年目	H 31	0.5339	0.00	0.00	0.42	0.22
11年目	H 32	0.5134	0.00	0.00	0.42	0.21
12年目	H 33	0.4936	0.00	0.00	0.42	0.21
13年目	H 34	0.4746	0.00	0.00	0.42	0.20
14年目	H 35	0.4564	0.00	0.00	0.42	0.19
15年目	H 36	0.4388	0.00	0.00	0.42	0.18
16年目	H 37	0.4220	0.00	0.00	0.42	0.18
17年目	H 38	0.4057	0.00	0.00	0.42	0.17
18年目	H 39	0.3901	0.00	0.00	0.42	0.16
19年目	H 40	0.3751	0.00	0.00	0.42	0.16
20年目	H 41	0.3607	0.00	0.00	0.42	0.15
21年目	H 42	0.3468	0.00	0.00	0.42	0.14
22年目	H 43	0.3335	0.00	0.00	0.42	0.14
23年目	H 44	0.3207	0.00	0.00	0.42	0.13
24年目	H 45	0.3083	0.00	0.00	0.42	0.13
25年目	H 46	0.2965	0.00	0.00	0.42	0.12
26年目	H 47	0.2851	0.00	0.00	0.42	0.12
27年目	H 48	0.2741	0.00	0.00	0.42	0.11
28年目	H 49	0.2636	0.00	0.00	0.42	0.11
29年目	H 50	0.2534	0.00	0.00	0.42	0.11
30年目	H 51	0.2437	0.00	0.00	0.42	0.10
31年目	H 52	0.2343	0.00	0.00	0.42	0.10
32年目	H 53	0.2253	0.00	0.00	0.42	0.09
33年目	H 54	0.2166	0.00	0.00	0.42	0.09
34年目	H 55	0.2083	0.00	0.00	0.42	0.09
35年目	H 56	0.2003	0.00	0.00	0.42	0.08
36年目	H 57	0.1926	0.00	0.00	0.42	0.08
37年目	H 58	0.1852	0.00	0.00	0.42	0.08
38年目	H 59	0.1780	0.00	0.00	0.42	0.07
39年目	H 60	0.1712	0.00	-0.05	0.42	0.07
合計			64.81	79.11	16.71	6.80
単純事業費計			64.81		16.71	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般道道北進平取線

採用単価の根拠 都道府県道(一般都道府県道)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.04	5.9	0.24

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
- 5年目	H 16	0.9615	2.24	2.15	0.00	0.00
- 4年目	H 17	0.9246	2.08	1.92	0.00	0.00
- 3年目	H 18	0.8890	4.97	4.42	0.00	0.00
- 2年目	H 19	0.8548	6.31	5.39	0.00	0.00
- 1年目	H 20	0.8219	7.69	6.32	0.00	0.00
供用開始年次	H 21	0.7903	0.00	0.00	0.23	0.18
1年目	H 22	0.7599	0.00	0.00	0.23	0.18
2年目	H 23	0.7307	0.00	0.00	0.23	0.17
3年目	H 24	0.7026	0.00	0.00	0.23	0.16
4年目	H 25	0.6756	0.00	0.00	0.23	0.16
5年目	H 26	0.6496	0.00	0.00	0.23	0.15
6年目	H 27	0.6246	0.00	0.00	0.23	0.14
7年目	H 28	0.6006	0.00	0.00	0.23	0.14
8年目	H 29	0.5775	0.00	0.00	0.23	0.13
9年目	H 30	0.5553	0.00	0.00	0.23	0.13
10年目	H 31	0.5339	0.00	0.00	0.23	0.12
11年目	H 32	0.5134	0.00	0.00	0.23	0.12
12年目	H 33	0.4936	0.00	0.00	0.23	0.11
13年目	H 34	0.4746	0.00	0.00	0.23	0.11
14年目	H 35	0.4564	0.00	0.00	0.23	0.11
15年目	H 36	0.4388	0.00	0.00	0.23	0.10
16年目	H 37	0.4220	0.00	0.00	0.23	0.10
17年目	H 38	0.4057	0.00	0.00	0.23	0.09
18年目	H 39	0.3901	0.00	0.00	0.23	0.09
19年目	H 40	0.3751	0.00	0.00	0.23	0.09
20年目	H 41	0.3607	0.00	0.00	0.23	0.08
21年目	H 42	0.3468	0.00	0.00	0.23	0.08
22年目	H 43	0.3335	0.00	0.00	0.23	0.08
23年目	H 44	0.3207	0.00	0.00	0.23	0.07
24年目	H 45	0.3083	0.00	0.00	0.23	0.07
25年目	H 46	0.2965	0.00	0.00	0.23	0.07
26年目	H 47	0.2851	0.00	0.00	0.23	0.07
27年目	H 48	0.2741	0.00	0.00	0.23	0.06
28年目	H 49	0.2636	0.00	0.00	0.23	0.06
29年目	H 50	0.2534	0.00	0.00	0.23	0.06
30年目	H 51	0.2437	0.00	0.00	0.23	0.06
31年目	H 52	0.2343	0.00	0.00	0.23	0.05
32年目	H 53	0.2253	0.00	0.00	0.23	0.05
33年目	H 54	0.2166	0.00	0.00	0.23	0.05
34年目	H 55	0.2083	0.00	0.00	0.23	0.05
35年目	H 56	0.2003	0.00	0.00	0.23	0.05
36年目	H 57	0.1926	0.00	0.00	0.23	0.04
37年目	H 58	0.1852	0.00	0.00	0.23	0.04
38年目	H 59	0.1780	0.00	0.00	0.23	0.04
39年目	H 60	0.1712	0.00	-0.02	0.23	0.04
合計			23.29	20.19	9.26	3.77
単純事業費計			23.29		9.26	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

便益の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:一般道道北進平取線

年次	年度 (基準年) H 15	総走行台数の年次別伸び率 (北海道7口)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)					現在価値 ×(A)	走行経費減少便益(億円)					現在価値 (A) ×	事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計		現在価値 ×(A)	現在価値 ×(A)	便益合計 (-)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 21	1.01108	0.99613	1.00718	0.7903	5.54	0.00	0.55	1.03	7.12	5.63	0.24	0.00	0.04	0.30	0.58	0.46	0.02	0.02	7.72	6.10
1年目	H 22	1.01096	0.99612	1.00712	0.7599	5.60	0.00	0.55	1.02	7.17	5.45	0.24	0.00	0.04	0.30	0.58	0.44	0.02	0.02	7.78	5.91
2年目	H 23	1.00713	0.99736	1.00464	0.7307	5.64	0.00	0.55	1.02	7.21	5.27	0.24	0.00	0.04	0.30	0.58	0.42	0.02	0.02	7.81	5.71
3年目	H 24	1.00708	0.99735	1.00461	0.7026	5.68	0.00	0.55	1.02	7.25	5.09	0.24	0.00	0.04	0.30	0.58	0.41	0.02	0.02	7.85	5.52
4年目	H 25	1.00703	0.99734	1.00459	0.6756	5.72	0.00	0.55	1.01	7.28	4.92	0.24	0.00	0.04	0.29	0.58	0.39	0.02	0.02	7.89	5.33
5年目	H 26	1.00698	0.99733	1.00457	0.6496	5.76	0.00	0.55	1.01	7.32	4.75	0.25	0.00	0.04	0.29	0.58	0.38	0.03	0.02	7.92	5.15
6年目	H 27	1.00693	0.99733	1.00455	0.6246	5.80	0.00	0.54	1.01	7.35	4.59	0.25	0.00	0.04	0.29	0.58	0.36	0.03	0.02	7.96	4.97
7年目	H 28	1.00689	0.99732	1.00453	0.6006	5.84	0.00	0.54	1.01	7.39	4.44	0.25	0.00	0.04	0.29	0.58	0.35	0.03	0.02	8.00	4.80
8年目	H 29	1.00684	0.99731	1.00451	0.5775	5.88	0.00	0.54	1.00	7.42	4.29	0.25	0.00	0.04	0.29	0.58	0.34	0.03	0.01	8.03	4.64
9年目	H 30	1.00679	0.99731	1.00449	0.5553	5.92	0.00	0.54	1.00	7.46	4.14	0.25	0.00	0.04	0.29	0.58	0.32	0.03	0.01	8.07	4.48
10年目	H 31	1.00675	0.99730	1.00447	0.5339	5.96	0.00	0.54	1.00	7.50	4.00	0.25	0.00	0.04	0.29	0.59	0.31	0.03	0.01	8.11	4.33
11年目	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5134	6.00	0.00	0.54	1.00	7.53	3.87	0.26	0.00	0.04	0.29	0.59	0.30	0.03	0.01	8.14	4.18
12年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.4936	6.00	0.00	0.53	0.99	7.52	3.71	0.26	0.00	0.04	0.29	0.58	0.29	0.03	0.01	8.13	4.01
13年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.4746	6.00	0.00	0.53	0.98	7.51	3.56	0.26	0.00	0.04	0.29	0.58	0.28	0.03	0.01	8.12	3.85
14年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4564	5.99	0.00	0.53	0.98	7.50	3.42	0.26	0.00	0.04	0.28	0.58	0.26	0.03	0.01	8.10	3.70
15年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4388	5.99	0.00	0.52	0.97	7.49	3.29	0.26	0.00	0.04	0.28	0.58	0.25	0.03	0.01	8.09	3.55
16年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4220	5.99	0.00	0.52	0.97	7.48	3.16	0.26	0.00	0.04	0.28	0.58	0.24	0.03	0.01	8.08	3.41
17年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4057	5.99	0.00	0.52	0.96	7.47	3.03	0.26	0.00	0.04	0.28	0.57	0.23	0.03	0.01	8.07	3.27
18年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.3901	5.99	0.00	0.51	0.95	7.46	2.91	0.26	0.00	0.04	0.28	0.57	0.22	0.03	0.01	8.05	3.14
19年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.3751	5.98	0.00	0.51	0.95	7.44	2.79	0.26	0.00	0.04	0.28	0.57	0.21	0.03	0.01	8.04	3.02
20年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3607	5.98	0.00	0.51	0.94	7.43	2.68	0.26	0.00	0.04	0.27	0.57	0.20	0.03	0.01	8.03	2.90
21年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3468	5.98	0.00	0.51	0.94	7.42	2.57	0.26	0.00	0.04	0.27	0.57	0.20	0.03	0.01	8.01	2.78
22年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3335	5.97	0.00	0.50	0.93	7.40	2.47	0.26	0.00	0.04	0.27	0.56	0.19	0.03	0.01	7.99	2.67
23年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3207	5.96	0.00	0.50	0.93	7.39	2.37	0.25	0.00	0.04	0.27	0.56	0.18	0.03	0.01	7.97	2.56
24年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3083	5.94	0.00	0.50	0.92	7.37	2.27	0.25	0.00	0.04	0.27	0.56	0.17	0.03	0.01	7.95	2.45
25年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.2965	5.93	0.00	0.50	0.92	7.35	2.18	0.25	0.00	0.04	0.27	0.56	0.17	0.03	0.01	7.93	2.35
26年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.2851	5.92	0.00	0.49	0.92	7.33	2.09	0.25	0.00	0.04	0.27	0.56	0.16	0.03	0.01	7.91	2.26
27年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2741	5.91	0.00	0.49	0.91	7.31	2.00	0.25	0.00	0.04	0.26	0.55	0.15	0.02	0.01	7.89	2.16
28年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2636	5.90	0.00	0.49	0.91	7.29	1.92	0.25	0.00	0.04	0.26	0.55	0.15	0.02	0.01	7.87	2.07
29年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2534	5.89	0.00	0.49	0.90	7.28	1.84	0.25	0.00	0.04	0.26	0.55	0.14	0.02	0.01	7.85	1.99
30年目	H 51	0.99798	0.99525	0.99737	0.2437	5.87	0.00	0.48	0.90	7.26	1.77	0.25	0.00	0.04	0.26	0.55	0.13	0.02	0.01	7.83	1.91
31年目	H 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2343	5.86	0.00	0.48	0.89	7.24	1.70	0.25	0.00	0.04	0.26	0.55	0.13	0.02	0.01	7.81	1.83
32年目	H 53	0.99706	0.99834	0.99734	0.2253	5.84	0.00	0.48	0.89	7.22	1.63	0.25	0.00	0.04	0.26	0.55	0.12	0.02	0.01	7.79	1.75
33年目	H 54	0.99705	0.99834	0.99734	0.2166	5.83	0.00	0.48	0.89	7.20	1.56	0.25	0.00	0.04	0.26	0.54	0.12	0.02	0.01	7.77	1.68
34年目	H 55	0.99704	0.99834	0.99733	0.2083	5.81	0.00	0.48	0.89	7.18	1.50	0.25	0.00	0.04	0.26	0.54	0.11	0.02	0.01	7.75	1.61
35年目	H 56	0.99703	0.99833	0.99732	0.2003	5.79	0.00	0.48	0.89	7.16	1.43	0.25	0.00	0.04	0.26	0.54	0.11	0.02	0.00	7.73	1.55
36年目	H 57	0.99702	0.99833	0.99732	0.1926	5.78	0.00	0.48	0.89	7.14	1.38	0.25	0.00	0.04	0.26	0.54	0.10	0.02	0.00	7.71	1.48
37年目	H 58	0.99701	0.99833	0.99731	0.1852	5.76	0.00	0.48	0.89	7.12	1.32	0.25	0.00	0.04	0.26	0.54	0.10	0.02	0.00	7.68	1.42
38年目	H 59	0.99700	0.99833	0.99730	0.1780	5.74	0.00	0.48	0.88	7.10	1.26	0.25	0.00	0.04	0.26	0.54	0.10	0.02	0.00	7.66	1.36
39年目	H 60	0.99700	0.99832	0.99729	0.1712	5.72	0.00	0.48	0.88	7.08	1.21	0.24	0.00	0.04	0.26	0.54	0.09	0.02	0.00	7.64	1.31
合計						234.65	0.00	20.48	38.01	293.14	119.46	10.03	0.00	1.55	11.03	22.60	9.30	1.00	0.41	316.74	129.17

便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名：一般道道北進平取線

年次	年度 (基準年) H 15	総走行台数の年次別伸び率 (北海道7拠点)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 ×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 (A) ×	現在価値 ×(A)	便益合計 (-)	現在価値 割引率4%	
供用開始年次	H 21	1.01108	0.99613	1.00718	0.7903	5.54	0.00	0.55	1.03	7.12	5.63	0.24	0.00	0.04	0.30	0.58	0.46	0.02	0.02	7.72	6.10
1年目	H 22	1.01096	0.99612	1.00712	0.7599	5.60	0.00	0.55	1.02	7.17	5.45	0.24	0.00	0.04	0.30	0.58	0.44	0.02	0.02	7.78	5.91
2年目	H 23	1.00713	0.99736	1.00464	0.7307	5.64	0.00	0.55	1.02	7.21	5.27	0.24	0.00	0.04	0.30	0.58	0.42	0.02	0.02	7.81	5.71
3年目	H 24	1.00708	0.99735	1.00461	0.7026	5.68	0.00	0.55	1.02	7.25	5.09	0.24	0.00	0.04	0.30	0.58	0.41	0.02	0.02	7.85	5.52
4年目	H 25	1.00703	0.99734	1.00459	0.6756	5.72	0.00	0.55	1.01	7.28	4.92	0.24	0.00	0.04	0.29	0.58	0.39	0.02	0.02	7.89	5.33
5年目	H 26	1.00698	0.99733	1.00457	0.6496	5.76	0.00	0.55	1.01	7.32	4.75	0.25	0.00	0.04	0.29	0.58	0.38	0.03	0.02	7.92	5.15
6年目	H 27	1.00693	0.99733	1.00455	0.6246	5.80	0.00	0.54	1.01	7.35	4.59	0.25	0.00	0.04	0.29	0.58	0.36	0.03	0.02	7.96	4.97
7年目	H 28	1.00689	0.99732	1.00453	0.6006	5.84	0.00	0.54	1.01	7.39	4.44	0.25	0.00	0.04	0.29	0.58	0.35	0.03	0.02	8.00	4.80
8年目	H 29	1.00684	0.99731	1.00451	0.5775	5.88	0.00	0.54	1.00	7.42	4.29	0.25	0.00	0.04	0.29	0.58	0.34	0.03	0.01	8.03	4.64
9年目	H 30	1.00679	0.99731	1.00449	0.5553	5.92	0.00	0.54	1.00	7.46	4.14	0.25	0.00	0.04	0.29	0.58	0.32	0.03	0.01	8.07	4.48
10年目	H 31	1.00675	0.99730	1.00447	0.5339	5.96	0.00	0.54	1.00	7.50	4.00	0.25	0.00	0.04	0.29	0.59	0.31	0.03	0.01	8.11	4.33
11年目	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5134	6.00	0.00	0.54	1.00	7.53	3.87	0.26	0.00	0.04	0.29	0.59	0.30	0.03	0.01	8.14	4.18
12年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.4936	6.00	0.00	0.53	0.99	7.52	3.71	0.26	0.00	0.04	0.29	0.58	0.29	0.03	0.01	8.13	4.01
13年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.4746	6.00	0.00	0.53	0.98	7.51	3.56	0.26	0.00	0.04	0.29	0.58	0.28	0.03	0.01	8.12	3.85
14年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4564	5.99	0.00	0.53	0.98	7.50	3.42	0.26	0.00	0.04	0.28	0.58	0.26	0.03	0.01	8.10	3.70
15年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4388	5.99	0.00	0.52	0.97	7.49	3.29	0.26	0.00	0.04	0.28	0.58	0.25	0.03	0.01	8.09	3.55
16年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4220	5.99	0.00	0.52	0.97	7.48	3.16	0.26	0.00	0.04	0.28	0.58	0.24	0.03	0.01	8.08	3.41
17年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4057	5.99	0.00	0.52	0.96	7.47	3.03	0.26	0.00	0.04	0.28	0.57	0.23	0.03	0.01	8.07	3.27
18年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.3901	5.99	0.00	0.51	0.95	7.46	2.91	0.26	0.00	0.04	0.28	0.57	0.22	0.03	0.01	8.05	3.14
19年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.3751	5.98	0.00	0.51	0.95	7.44	2.79	0.26	0.00	0.04	0.28	0.57	0.21	0.03	0.01	8.04	3.02
20年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3607	5.98	0.00	0.51	0.94	7.43	2.68	0.26	0.00	0.04	0.27	0.57	0.20	0.03	0.01	8.03	2.90
21年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3468	5.98	0.00	0.51	0.94	7.42	2.57	0.26	0.00	0.04	0.27	0.57	0.20	0.03	0.01	8.01	2.78
22年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3335	5.97	0.00	0.50	0.93	7.40	2.47	0.26	0.00	0.04	0.27	0.56	0.19	0.03	0.01	7.99	2.67
23年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3207	5.96	0.00	0.50	0.93	7.39	2.37	0.25	0.00	0.04	0.27	0.56	0.18	0.03	0.01	7.97	2.56
24年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3083	5.94	0.00	0.50	0.92	7.37	2.27	0.25	0.00	0.04	0.27	0.56	0.17	0.03	0.01	7.95	2.45
25年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.2965	5.93	0.00	0.50	0.92	7.35	2.18	0.25	0.00	0.04	0.27	0.56	0.17	0.03	0.01	7.93	2.35
26年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.2851	5.92	0.00	0.49	0.92	7.33	2.09	0.25	0.00	0.04	0.27	0.56	0.16	0.03	0.01	7.91	2.26
27年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2741	5.91	0.00	0.49	0.91	7.31	2.00	0.25	0.00	0.04	0.26	0.55	0.15	0.02	0.01	7.89	2.16
28年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2636	5.90	0.00	0.49	0.91	7.29	1.92	0.25	0.00	0.04	0.26	0.55	0.15	0.02	0.01	7.87	2.07
29年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2534	5.89	0.00	0.49	0.90	7.28	1.84	0.25	0.00	0.04	0.26	0.55	0.14	0.02	0.01	7.85	1.99
30年目	H 51	0.99798	0.99525	0.99737	0.2437	5.87	0.00	0.48	0.90	7.26	1.77	0.25	0.00	0.04	0.26	0.55	0.13	0.02	0.01	7.83	1.91
31年目	H 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2343	5.86	0.00	0.48	0.89	7.24	1.70	0.25	0.00	0.04	0.26	0.55	0.13	0.02	0.01	7.81	1.83
32年目	H 53	0.99706	0.99834	0.99734	0.2253	5.84	0.00	0.48	0.89	7.22	1.63	0.25	0.00	0.04	0.26	0.55	0.12	0.02	0.01	7.79	1.75
33年目	H 54	0.99705	0.99834	0.99734	0.2166	5.83	0.00	0.48	0.89	7.20	1.56	0.25	0.00	0.04	0.26	0.54	0.12	0.02	0.01	7.77	1.68
34年目	H 55	0.99704	0.99834	0.99733	0.2083	5.81	0.00	0.48	0.89	7.18	1.50	0.25	0.00	0.04	0.26	0.54	0.11	0.02	0.01	7.75	1.61
35年目	H 56	0.99703	0.99833	0.99732	0.2003	5.79	0.00	0.48	0.89	7.16	1.43	0.25	0.00	0.04	0.26	0.54	0.11	0.02	0.00	7.73	1.55
36年目	H 57	0.99702	0.99833	0.99732	0.1926	5.78	0.00	0.48	0.89	7.14	1.38	0.25	0.00	0.04	0.26	0.54	0.10	0.02	0.00	7.71	1.48
37年目	H 58	0.99701	0.99833	0.99731	0.1852	5.76	0.00	0.48	0.89	7.12	1.32	0.25	0.00	0.04	0.26	0.54	0.10	0.02	0.00	7.68	1.42
38年目	H 59	0.99700	0.99833	0.99730	0.1780	5.74	0.00	0.48	0.88	7.10	1.26	0.25	0.00	0.04	0.26	0.54	0.10	0.02	0.00	7.66	1.36
39年目	H 60	0.99700	0.99832	0.99729	0.1712	5.72	0.00	0.48	0.88	7.08	1.21	0.24	0.00	0.04	0.26	0.54	0.09	0.02	0.00	7.64	1.31
合計						234.65	0.00	20.48	38.01	293.14	119.46	10.03	0.00	1.55	11.03	22.60	9.30	1.00	0.41	316.74	129.17